

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-2 日本ビル
 株式会社 ルネサス テクノロジ
 問合せ窓口 E-mail: csc@renesas.com

製品分類	MPU&MCU	発行番号	TN-16C-A146A/J	Rev.	第1版
題名	R8C/16,17 グループ I ² Cバスインタフェース使用上の注意事項		情報分類	技術情報	
適用製品	R8C/16,17 グループ	対象ロット等	関連資料		

上記適用製品に内蔵されていますI²Cバスインタフェースにおいて、使用上の注意事項がありますのでご連絡いたします。

【使用上の注意事項】

- (1) 停止条件の発行および開始条件(再送時のみ)の発行は9クロック目の立ち下がりを経験してから行ってください。
 9クロック目の立ち下がりにはI²Cコントロールレジスタ2(ICCR2)のSCL0ビットをチェックすることにより認識することができます。
- 下記(i)または(ii)の条件で、かつ特定のタイミングで停止条件の発行および開始条件(再送時のみ)の発行を行ったとき、停止条件および開始条件(再送再送時のみ)が正常に出力されない場合があります。この条件以外での使用は問題ありません。
- (i)SCLバスの負荷(負荷容量、プルアップ抵抗)により、SCLの立ち上がりが、ハードウェアマニュアルの「15.6 ビット同期回路」に規定されている時間以上なまっている場合
- (ii)スレーブデバイスが、8クロック目の"Low"期間を引っ張ってビット同期回路が働いた場合
- (2) I²Cバスモードレジスタ(ICMR)のWAITビットを"1"の状態で使用する場合、以下の注意事項があります。
 WAITビットを"1"にセットして使用したとき、かつスレーブデバイスが8クロック目の"Low"期間を2転送クロック分以上SCLを"Low"に引っ張ったときに、9クロック目の"High"期間が短くなる場合があります。この条件以外での使用は問題ありません。